

令和4年度 美瑛町立美馬牛中学校 グランドデザイン

【北海道教育推進プラン基本理念】

自立 自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む

共生 ふるさとへの誇りと愛着をもち、これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育む

【美瑛町学校教育方針】

「輝く個性と豊かな心で、美瑛の未来をたくましく拓く人を育む」

基本目標 生涯学び続ける基礎となる「生きる力」を身につけ、自然豊かで潤いのある美瑛を担う人を育む

推進目標 学ぶ楽しさや、わかる喜びを実感できる学びの指導を（知）
他者との関係を豊かにし、自他の生命を大切にす心の指導を（徳）
健やかで、たくましく生きる力を育てる健康の指導を（体）

【教育目標】 自ら学ぶ生徒 心豊かな生徒 健やかな生徒

【校訓】 誠 実 親 和

【中期目標】 生きる力を身につけ、他者ととも未来へ歩む生徒の育成

【重点目標】 『自己実現』と『共動』

「自己実現」 ①生きる力の確実な育成
②将来を意識した目標の設定とその実現にむけた取組を重点化

「共動」 ①自分だけでなく、周囲を理解し、認め、大切にす心の育成
②同じ目的を共有し、達成するために、力を合わせる場面の設定
③他（仲間、同僚、保護者、地域）との連携強化→「共動」へ



【目指す学校像】

○夢を育み、笑顔あふれる学校
※指標：美馬牛中の生徒でよかった100%

【目指す教師像】

○温かな心をもつ教師 ○協働できる教師 ○社会人としての教師
○学び続ける教師 ○プロ意識をもつ教師
○自分も大切にす教師
※指標：先生は必要などときにはそばにいてくれて、話しかけやすい。100%



【目指す生徒像】

【自ら学ぶ生徒】

＜学ぶ楽しさやわかる喜びが実感できる授業づくり＞

- 主体的・対話的で深い学びを位置づけた授業の改善
- 互いに学び合うことのできる話し合い活動の充実
- 興味関心を高め、学習内容をわかりやすく説明したり、教科内容のより深い理解を促したりするためのICT機器の活用
- 図書室の効果的な運用と読書活動の充実
- 適切な宿題や家庭学習ノート、生活リズムチェック表などを活用した、家庭学習の充実

※指標・授業がわかりやすい 100%
・授業は、ICT機器の使用や話し合いなど、工夫があつて楽しい 100%
・先生方の指導によって自分で計画を立てて家庭学習をしている 100%

＜夢を育むキャリア教育とGIGAスクール構想の推進＞

- 進路の学習やキャリア・パスポートを活用した指導の充実
- 体験活動（職場見学、職場体験）の充実
- ICT機器の活用による個別最適な学びの実現

※指標・総合的な学習で学んでいることと自分の将来のつながりを考えて学習している 100%
・授業はICT機器の使用や話し合いなどの工夫があつて楽しい 100%

【心豊かな生徒】

＜他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う＞

- 議論し、考えを深める道徳の実践を通して思いやる心を養う
- 積極的な授業公開と通信等による実践紹介
- 地域ボランティアなどの体験的な学習の充実
- 自主的な態度を重んじた清掃活動や教室環境の整備

※指標・自分の行動がいいか悪いかを考えて行動することができる 100%

＜自己実現を図るための自己指導能力を育む＞

- 支援教育の理念を踏まえた指導の充実
- 全職員による共通理解、共通指導・社会的礼儀作法の指導
- バランスのとれた集団指導と個別指導
- 外部機関と連携した情報モラル教室、薬物乱用防止教室などの実施

※指標・みんなが気持ちよく生活するために、規則を守っている 100%

【健やかな生徒】

＜共感的な人間関係を培い、社会性を育む＞

- 学級を基盤とした感動体験、勤労体験、奉仕活動の充実
- 主体的・協働的な生徒会活動の推進とリーダーの育成

※指標・自ら役割をみつけたり分担したりしながら、周囲の人と力を合わせて行動している。100%

＜自他の生命を尊重し、心身の健康に必要な力を育む＞

- 保健室の効果的な支援と相談体制の充実
- 家庭との協力による基本的な生活習慣の確立と健康の維持
- 専門機関と連携した「食育」、学年別「命の授業」、防災訓練等の実施
- 新しい生活様式（美馬牛中ニュースタイル）の徹底と他者をおもいやる心の育成

※指標・自分や身の周りの人の健康や安全についても気をつけている 100%

＜部活動を通して、生徒の向上心を育む＞

- 部活動のガイドラインに基づきながら、主体的な活動とマナーや社会性、望ましい人間関係の育成を図る

※指標・部活動をやって、礼儀が身についたり、精神的に成長したりしている 100%



～学校・家庭・地域が協働して実現する「開かれ、信頼される」学校～

＜確かな指導力と豊かな人間性をそなえた教師＞

- ・課題解決のための優先順位を考えた実践
- ・ワークショップ型などの校内研修を通して、授業改善など切磋琢磨する体制の構築
- ・常に生徒に寄り添う意識をもつ教師集団の形成
- ・自己の働き方を見直し、質の高い教育を目指す教師集団の形成

※指標・先生方はよりよいものを求めて、いろいろと工夫している。100%

＜9年間を見通した小中一貫＞

- ・中1ギャップ解消のための出前授業や交流活動の実施
- ・授業交流をメインとした専門的な指導の連携
- ・特別支援コーディネーターを柱とした支援学級の連携の強化
- ・小中一貫教育推進委員会による教育課程の検討

※指標・小学校と中学校が連携して、教育活動が行われている 100%

＜地域や小規模校のよさをいかした地域連携＞

- ・コミュニティースクールの推進（学校運営協議会による経営評価と学校改善）
- ・学校だよりやCSだよりによる情報発信
- ・地域人材の積極的な活用と交流の機会（地域文庫舎）の設定
- ・地域行事（文化的・体育的）への参加協力

※指標・学校は地域素材や地域人材を教育活動に生かすなど、開かれた学校づくりに取り組んでいる 100%

＜一人ひとりの可能性を伸ばす支援教育＞

- ・コーディネーターを核とした全校支援体制
- ・教師間の情報交流、連携の徹底、支援における理解啓発活動の充実
- ・状況や特性、発達に応じたきめ細やかな指導
- ・専門機関等との連携強化

※指標・先生は生徒一人ひとりを大切にして学習や生徒の手助けをしてくれている 100%

＜学校改善に資する働き方改革＞

- ・改革の目的は「教育活動の質の向上」であること
- ・共通理解
- ・教育活動を「時間と人と環境」という3つの視点と「やめる、減らす、変える、始める」という4つの手法から見直し、「成果の実感」が得られる改革を推進

※指標・先生方はよりよいものを求めて、いろいろと工夫している 100%

＜支援教育の理念・合理的配慮・ユニバーサルデザイン化の推進＞